

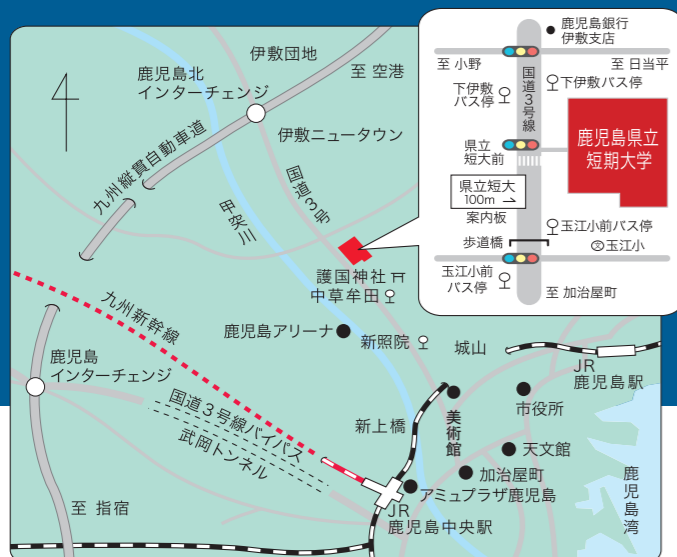
[ホームページ]
<http://www.k-kentan.ac.jp/>

[アクセス]

- 鹿児島中央駅からタクシーで15分。
- 鹿児島中央駅前から ……
いわさきバスネットワーク(中草牟田・伊敷方面行き)、
JR九州バス(伊敷方面行き)、
鹿児島交通バス(健康の森公園行き)で、
「玉江小前」バス停下車。徒歩5分。
- 天文館方面から ……
各社の国道3号線経由 伊敷方面行きバスで、
「玉江小前」バス停下車。徒歩5分。

〒890-0005
鹿児島市 下伊敷 一丁目52番1号
TEL (099) 220-1111 (代)
FAX (099) 220-1115

鹿児島県立短期大学



k
e
n
t
a
n
2
0
1
1

k
e
n
t
a
n

創立六十周年
鹿児島県立短期大学
大学案内 2011

学生募集要項(出願書類を含む)の請求方法

- **テレメールで請求する場合**
インターネット(携帯電話・パソコン)・電話をご利用下さい。
インターネット <http://telemail.jp>
(パソコン・携帯電話各社共通アドレス)
QRコード(対応する携帯電話で読み取れます。)
資料請求番号 593000 (210円後納)
- **大学のホームページから請求する場合**
鹿児島県立短期大学のホームページから、テレメールにより請求できます。
- **郵便局で請求する場合**
郵便局にある「郵便局用願書請求カタログ」に必要事項を記入の上、送料と払込手数料120円を添えて、お申し込み下さい。
- **大学へ請求する場合**
本学窓口にご越し頂くか、または郵送ご希望の場合は、宛名・郵便番号を記入し、210円切手を貼った返信用封筒(角形2号:A4サイズが入る大きさ)を同封の上、下記までご請求下さい。

〒890-0005
鹿児島市 下伊敷 一丁目52番1号
鹿児島県立短期大学 教務課

※ 募集要項は10月上旬から配布致します。



鹿児島県立短期大学は、1950年(昭和25年)に新制大学として発足し、今年ちょうど60年を迎えます。この間、鹿児島県内外の職場や地域で活躍する多くのすぐれた卒業生を輩出し、高等教育に対する県民の期待や要望に応える努力を続けてきました。おかげで「県短(けんたん)」の愛称で広く県民に受け入れられ、評価される教育研究機関として発展してきました。

本学は、規模は大きくありませんが、第一部に文学科(日本語日本文学専攻、英語英文学専攻)、生活科学科(食物栄養専攻、生活科学専攻)、商経学科(経済専攻、経営情報専攻)の三学科、第二部に商経学科を擁しており、教育と研究の内容からみれば、人文・社会・自然の諸領域をふくむ総合的な性格をもつ大学です。この学舎(まなびや)を巣立った卒業生は、これまで1万3千名を超える数に達しており、誇るべき県短の伝統を形成・維持するとともに、鹿児島県内外からわが県短を陰に陽にサポートしてくださっています。

大学は、中学校や高校とはまた違ったしかたで、より高いレベルで、「新しい知」に直面し、「深い教養」を学ぶ場です。県立短期大学でも、幅広い教養教育と高い専門教育とを有機的に結びつけた多くのカリキュラムを用意し、新しい知と深い教養の習得、豊かな自己形成にみなさんを導きます。2年ないし3年の間に、みなさんはきっと「目からウロコが落ちる」という発見や知的経験をもつことができるはず。県短の教員や先輩・同級生との交流は、あなた自身の世界を一回りも二回りも大きく広げてくれることでしょう。

県立短期大学は、さらに、授業の中のさまざまな実習だけでなく、学外での体験学習を目的とした実習科目を豊富に用意しています。県短の学生は、社会活動(福祉活動やイベント)、企業研修、異文化体験・異文化コミュニケーション、などに参加することによって、理論と実践とのたしかな統合をはかることができます。まさに体験をとおして、教室内での知識を本物の知識にし、知識を成熟させるのです。

知的好奇心を大いに発揮したい、新しい出会いを求めて自分の視野と人間性をいっそう高めたい、と考えているみなさんの県短への挑戦を、学長として心から期待しています。



学長 一 種 村 完 司

教員スタッフ

■ 文学科

教授	岩 本 晃 代
学生部長・教授	木 戸 裕 子
教授	久木田 美枝子
学科長・教授	轟 義 昭
准教授	建 石 始
准教授	土 肥 克 己
准教授	中 谷 彩一郎
准教授	フィリップ アダメック
准教授	望 月 正 道
助 教	土 持 かおり
講 師	メアリー マクセイ

■ 生活科学科

教授	揚 村 固
教授	井余田 秀 美
学科長・教授	釜 田 忠
教授	瀬戸口 照 夫
教授	多々良 尊 子
教授	丸 山 容 爾
准教授	倉 元 綾 子
准教授	町 田 和 恵
准教授	森 脇 丈 子
講 師	山 下 三香子
助 教	有 村 恵 美
助 教	木 下 朋 美
助 教	坂 上 ちえ子
助 教	穴 戸 克 実
助 教	夢 田 司
助 教	西 迫 貴美代

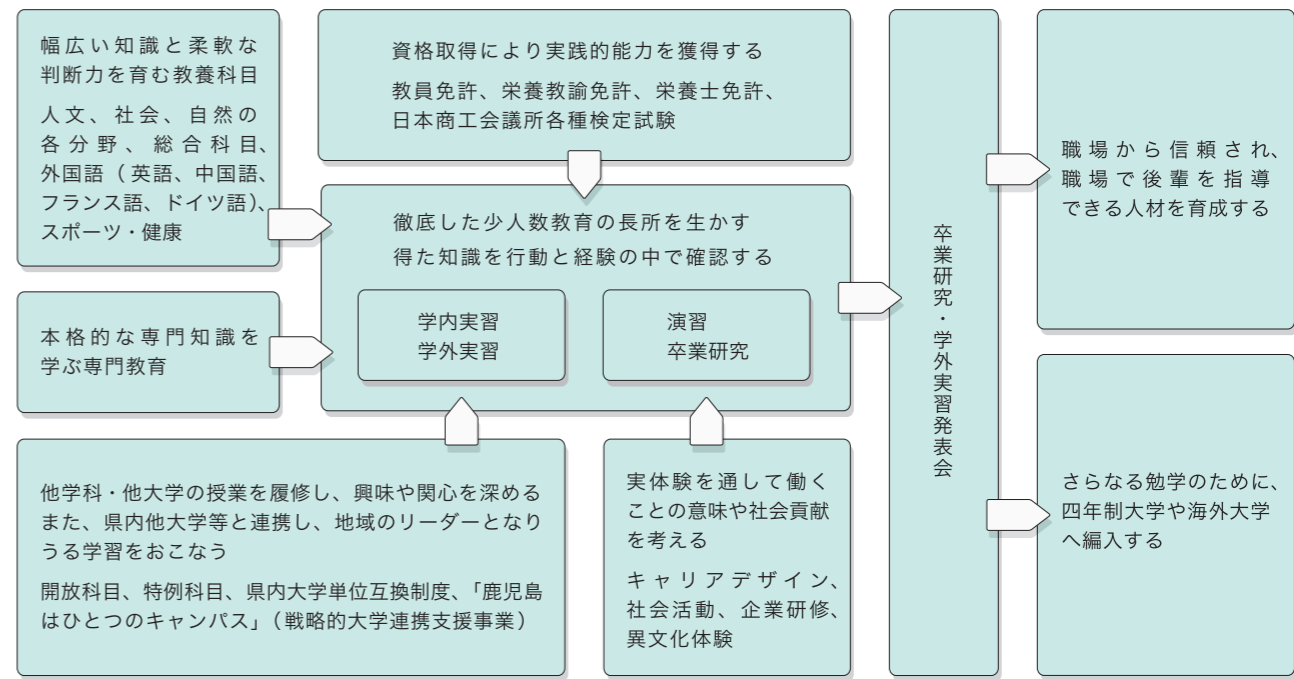
■ 商経学科

地域研究所長・教授	朝 日 吉太郎
教授	内 田 昌 廣
附属図書館長・教授	岡 村 俊 彦
教授	斉 藤 悦 則
教授	西 村 富 明
准教授	倉 重 賢 治
准教授	竹 中 啓 之
准教授	福 田 忠 弘
准教授	船 津 潤
講 師	臼 谷 健 一

■ 第二部商経学科

学科長・教授	田 口 康 明
教授	野 村 俊 郎
准教授	宗 田 健 一
准教授	疋 田 京 子
講 師	山 本 敬 生

鹿児島県立短期大学の教育プログラムとその特徴



学科案内

■ 文学科

文学、言語、文化を学ぶことを通して、豊かな文学的感性、柔軟な思考力、的確な表現力を有し、多様化した社会で活躍できる人材を育成することが文学科の教育目標です。とりわけ、日本語日本文学専攻では多様化した地域社会で活躍できる人材育成を目指し、英語英文学専攻では多様化した国際社会に対応できる人材育成を目指しています。

■ 生活科学科

現在はライフスタイルの変化や高齢化の進展にともない健康および環境などに対する関心が高まっています。生活科学科では衣・食・住を中心とする生活全般を対象とした実践的な専門知識と技能の習得を通して、柔軟な思考力および判断力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成することを教育目標としています。

食物栄養専攻では健康の維持増進のための実践的能力を有し、地域社会に貢献できる人材育成を、生活科学専攻では生活にかかわる事象に科学的に対応する能力を有し、地域社会に貢献できる人材育成を目指しています。

食物栄養専攻、生活科学専攻では、学生の皆さんが進んで学べるよう多様で魅力的なカリキュラム編成を行っています。

■ 商経学科

■ 第二部商経学科

消極的にイメージされがちだった「ローカルな生活」をとらえ直し、魅力に満ちた元気な地域社会づくりに貢献出来る人材を育成することが商経学科の教育目標です。

世界、日本、地域の仕組みと動きを研究することによって柔軟な思考力と企画力をきたえ、情報処理技術の習得によって情報発信能力を育てる学科です。

CONTENTS

01	学長挨拶	教員スタッフ
02	鹿児島県立短期大学の教育プログラムとその特徴	学科案内 CONTENTS
03	編入・留学	就職の状況 高い就職率を支える充実した就職活動支援体制
04	卒業生からの一言	
05	文学科	日本語日本文学専攻
07	文学科	英語英文学専攻
09	生活科学科	食物栄養専攻
11	生活科学科	生活科学専攻
13	商経学科	経済専攻
15	商経学科	経営情報専攻
17	第二部商経学科	
19	拡張されたカリキュラム	体験実習科目
20	様々な単位認定	キャリアデザイン 教職課程
21	キャンパスガイド	
23	キャンパスライフ	年間行事 活発な課外活動
24	サークル・同好会	
25	入学試験	学科(専攻) 募集人員 検定料 平成22年度入学者選抜の出願期間・試験日 平成22年度一般選抜における学力検査等の内容
26	入学科・授業料等	その他の経費 奨学金制度 授業料減免制度 福利厚生

編入・留学 就職の状況

ケンタンの高い就職率を支える充実した就職活動支援体制

編入・留学

卒業後に学問を深めたいという学生は、四年制大学への編入学試験に合格すれば、それぞれの大学の3年生又は2年生に進学する道が開かれています。

平成22年3月卒業生のうち、17名が大学へ編入学しました。

また、本学はアメリカのウィスコンシン州立大学やドイツのベルリン工科大学と編入学協定を締結しているほか、多数の大学の推薦編入学指定校となっています。

〔参考〕

- ・平成21年度推薦編入学指定校 23大学
- ・協定校ホームページアドレス
 ウィスコンシン大学リヴァーフォールズ校（州立）
<http://www.uwrf.edu/>
 ベルリン工科大学
<http://www.fhtw-berlin.de/>

高い就職率を支える充実した就職活動支援体制

- マナー指導 毎日午前8時30分から9時までお辞儀や挨拶の仕方を指導します。
- 履歴書添削 学生一人ひとりの特性が表れる履歴書づくりをサポートします。
- 面接指導 模擬面接を行い、面接態度や言葉遣いなどを指導します。
- 個別面談 定期的に学生と個別に面談を実施し、指導・助言を行います。

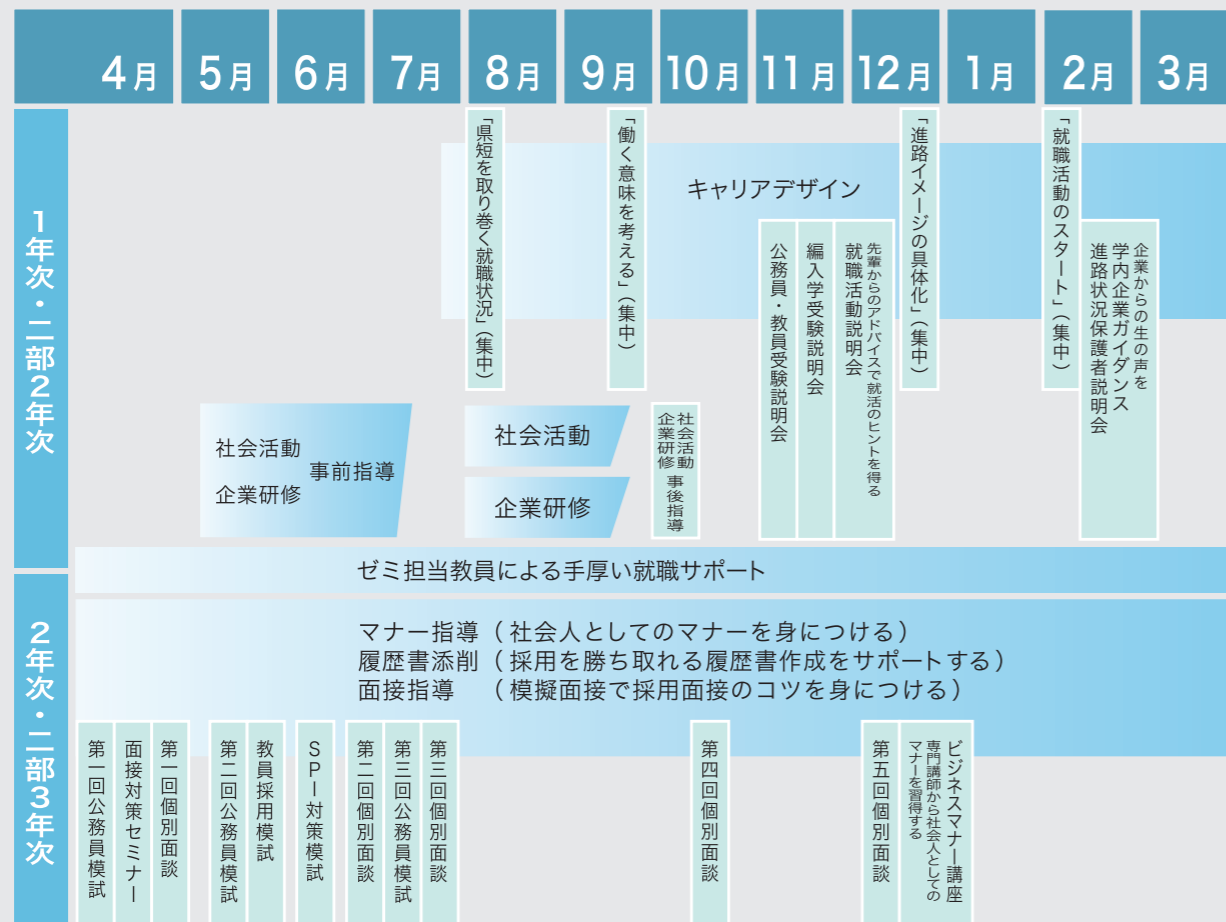
就職の状況

本学は、創立以来今日まで1万3千人以上の卒業生を社会に送り出しています。これら卒業生は、民間企業をはじめ国・県等公共団体の一員として、社会の幅広い分野で活躍しています。本学では、学生一人ひとりが持つ個性や能力、適性等を把握し、それぞれに合わせた就職指導を行うとともに、学生自身がしっかりと自分を見つめ、自分にあった職業を選べるような環境づくりに努めています。

一昨年の世界的な金融危機による全国的な景気の悪化に伴い、平成21年度は求人数が急激に減少し、県内の雇用情勢も非常に厳しいものとなっております。しかしながら、本学においてはこれまでの卒業生の輝かしい活躍の実績等もあり、地域社会での本学の学生に対する高い評価のもと、就職を希望する学生のほとんどがほぼ希望どおりの就職先に決定しています。



面接指導 風景



卒業生からの一言



株式会社南日本書道会
永野 春奈 (日本語日本文学専攻卒)

私は現在、株式会社南日本書道会で働いています。今は毎日新しいことの連続で覚えることもたくさんあります。ですが、上司の方や先輩方が優しく丁寧に教えてくださるので、毎日充実した社会人生活を送っています。

短大生活は2年間しかないので本当に短く、あっという間に過ぎて行きます。就職活動においては、自分がどういう職業に就きたいのかということを確認して、自分から積極的に行動し、何事も早めに取り組むことが大切だと思います。これから県短でいるんなことにチャレンジして、充実させ、楽しい学生生活を送ってください。



山口県立大学 看護栄養学部
高田 紗綾 (食物栄養専攻卒)

私は現在、山口県立大学で充実した学生生活を送っています。県短で学んでいた頃に比べると、自主学習や発表の機会が多く、専門分野に対する知識が更に深まり、ますます栄養に対して興味を持てるようになりました。

高校生活に比べると短大生活は授業に追われ、忙しくなるかもしれません。しかし、「将来、自分が何をしたいのか」、「どのような分野に進みたいか」など将来を思い描いて勉強すると、より充実した学生生活が送れると思います。どうか皆さんも充実した2年間を送ってください。心より応援しています。



JA 鹿児島県連
内木場 里奈 (経済専攻卒)

私は現在、JA 鹿児島県連で働いています。入会後、1週間の研修期間を終え、配属された職場での業務内容を教わっている最中です。私の県短での学生生活は様々な活動に参加したことでとても充実していました。その参加した活動内容は、就活の面接の中で質問された自己PRや学生時代に頑張ったことなどの話題として役立てることができました。皆さんも、自分の興味のあることには積極的に参加し、学生生活を充実させてください。どんな活動も楽しむことが大切です。皆さんが悔いのない学生生活を送れることを応援しています。



医療法人 青雲会 青雲会病院
上野 美香 (第二部商経学科卒)

私は現在、始良市にある青雲会病院の人間ドック室の事務職員として勤務しています。朝が早く、毎日大変な日々を過ごしていますが、先輩方のご指導を頂きながら、社会人としての新生活を頑張っています。

県短での3年間は、多くの友人達、先生方・家族に支えられてきました。特に就職活動に関しては、今でもその思いを強く感じています。20数社受けても内定が決まらず、壁にぶつかり一時期、就職活動を中断していた時期もありました。そんな時期もあった私でしたが、卒業式の2日前に現在の青雲会病院に内定を頂くことができました。

私が皆さんにアドバイスできることは「自分らしさを表に出し、積極的に行動する」ということです。その中で新たな自分を発見でき、自信を持って就職活動に望めると思います。

短大生活はあっという間に過ぎてしまいます。悔いの残らぬよう思いっきり、学生生活を楽しんでください。

皆さんのご活躍、心から応援しています。



鹿児島サンロイヤルホテル
野田 朋子 (英語英文学専攻卒)

私は現在、鹿児島サンロイヤルホテルで勤務をしています。まだ分からないことばかりですが、先輩方のご指導の下、早く仕事に慣れるように日々頑張っています。

去年は不況で内定をもらうことが困難であり、私自身も就職活動を積極的に頑張りました。アドバイスとしては、学生課の職員の方も言われるように笑顔で元気よく、ハキハキ答えることが一番大切なことだと思います。

県短での2年間は自分のスキルアップに時間を費やすことができる貴重な時間だと思いますので、自分の将来のために日々自分磨きに努め、就職活動を頑張ってください。



鹿児島県教育委員会
森山 志保 (生活科学専攻卒)

私は、現在、教育事務職員として、鹿児島県立川内高等学校に勤務しています。着任してから日が浅いため、一つひとつの仕事を覚えることに一生懸命です。周囲の方々も、4月という大変忙しい中、何もわからない私に丁寧に教えて下さり、和やかな雰囲気の中、毎日充実した日々を送っています。

今の私が在るのは、家族はもちろんのこと、学生課の方々や先生方のご指導のおかげだと思っています。

学生時代にしかできないことはたくさんあるはずですが、2年間という短い期間ですが、悔いのない短大生活を送ってください。



山佐産業株式会社 川内営業所
川崎 睦美 (経営情報専攻卒)

県短を卒業して早1ヶ月が経ちました。私は現在、山佐産業株式会社で働いています。

私は前任の方からの引継のため、2年生の11月からアルバイトとして現在の会社で働いていました。学校やこれまでのアルバイトなどの環境とは全く違うため、最初は上手くやっていけるか不安でしたが、周りの方が優しく接して下さるので、忙しいですが毎日充実した日々を過ごしています。

県短での2年間はあっという間に過ぎましたが、素晴らしい先生方や友人に恵まれ、とても充実した時を過ごすことができました。また、就職活動では、細かい所までご指導していただき、多くの方の支えがあって今の私があると思っています。

県短で過ごす期間は2年間と短いですが、時間を上手く活用することが大切だと思います。短い期間の中で様々なことに挑戦し、いろいろな経験をして充実した学生生活を送ってください。応援しています。

平成22年3月卒業生就職状況 (第一部)

専攻	卒業生数	就職希望者数	決定内訳 (単位:人)											
			公務員・教員					企業等						合計
			国	県	市町村	教員	小計	農協	会社	金融	保険・証券	病院その他	小計	
日文	36	21	1				1	1	10	3		6	20	21
英文	33	16		2			2	1	8	2		2	13	15
食栄	31	24					0	1	12			10	23	23
生活	31	26		1			1	1	9	2	1	6	19	20
経済	37	29		2			2	4	7	4	2	5	22	24
経情	41	34		2			2	3	15	5		7	30	32
計	209	150	1	7	0	0	8	11	61	16	3	36	127	135

平成22年3月末現在